

# さいたま市教組新聞

さいたま市  
教職員組合  
TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
e-mail saitama@kyouiku-net.org  
URL http://www2.plala.or.jp/saitama-sikyouso/  
2007.10.3(水)  
No.128

## 全国学力テストで番号方式を「文科省に要望する」

## 英会話・体育サポートなど計画がずさん・現場は混乱

さいたま市教組は、一学期に実施した市教委との団体交渉で、継続事項となっていた項目について、夏休み中に交渉を持ちました。八月二十八日には指導一課、指導二課、教育研究所と、二十九日には学校施設課、健康教育課、教職員課と交渉を行いました。また、障害児教育部から提出した要求書に基づいて八月三十一日に指導二課、教職員課と懇談を行いました。

改善されたものがあるのか。【市教委】依然として不登校等の状況は良くない。不登校は埼玉県は全国で五番目に多い。比率では一・二番目となる。さいたま市は若干高い。プログラムを実施しても時間がたてば効果が下がる。

【組合】昨年は、四月実施前と実施後のアンケート結果を記者会見で発表し、新聞記事になったが、三回目の結果は発表しないのか。【市教委】検討中だ。【組合】今年の一学期の調査の結果が担任に返されたが、抽象的な表現で活かしようがない。【市教委】学級の傾向

【市教委】JATに遅れがある。応募者は多くいたが、学校の要望に合う人がいない。九月に概要を説明し、委託元が学校を訪問し校長と打ち合わせをする。中学校ではJATは免許を持っていない人を送る。NETは三分の一の学校に配置する。

出したが、改善したい。膨大な時間がかかる。

市教委は、九月に人間関係プログラムのカラー刷りリーフレットを配布した。そこには昨年度(二〇〇六年度)の一学期に実施したアンケート結果を「実施の効果」として掲載した。「効果があることを示すデータ」を意図的に使ったもので、その他のデータはどうなっているのか明らかになっていない。

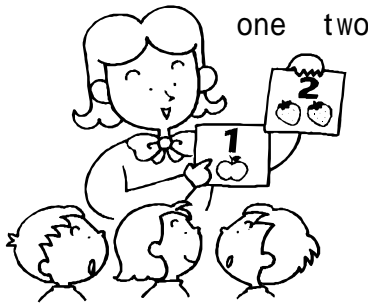
### JAT配置に遅れ認める学校の要望を尊重する

【組合】英会話が始まるが、JATが決まっていけない。予定表がつくれない。

一年前倒して突然、英会話が年度途中から始まる。英会話の教材を膨大な時間を使って作っている。ただでさえ算数や国語の教材研究の時間が無いなか、超過勤務でやりくりしているのに、何か変だ。基本的な共通教材は、市教委が作って学校に配布するのが当たり前だ。

### 文科省に番号方式を要望する

【組合】文部科学省の全国学力・学習状況調査(以降、全国一斉学力テスト)については市教委として主体的に判断せよ。【市教委】文科省からは、過去に番号方式でやったが、等の条件が出された。



### 英会話教材の作成を検討する

【組合】打ち合わせの時間がない。教材が学校の担任任せになっている。基本的な教材は市教委で作って学校に下ろして欲しい。【市教委】教材については検討する。

くとも文科省に「番号方式での実施」を要望すべきだ。言えるか。【市教委】言う。

### 「一人一人の経年変化把握」の回答は撤回

【組合】一学期の交渉で、「同一児童・生徒の一年後の経年変化を把握し、評価していくため」と回答したが、どのように見るのか。【市教委】小五のテストと小六の全国一斉学力テストのA問題を比較して検討することで、学校によってはリンクできると思う。領域毎の経年変化を同じグループで見ると。

【組合】同じグループというが、一年ごとにクラス替えをしている学校がある。同一グループの比較はできない。また、全国学力テストは当日にならないと問題は分からない。小五・中二の問題を全国学力テストと関連づけて作れるのか。【市教委】関連性は調査委員会で検討する。

【組合】市全体の変化を出す。教科の同一領域の変化を見る」と回答した。市全体の変化を出すのだから一人一人の変化は出ない。回答の「同一児童・生徒の一年後の経年変化を把握し、評価していくため」は削除するべきだ。【市教委】削除する。

【組合】小五・中二で実施している学習状況調査と文科省の小六・中三の全国一斉学力テストとの教科領域での関連性は偶然の一致を望むようなもの。文科省のペーパーテストの問題を事前に把握するのは無理である。問題作成の系統性は全くない。さいたま市のテストでは市全体の傾向を出す。個々の経年変化を導き出すのは無理な話で、しかも学校で文科省テストと市独自のテストの関連性を明らかにするのは、自らの責任を放棄するに等しい。

### 全国学力テストの学校毎の結果公表しない

【組合】足立区の場合がある。全国学力テスト、学習状況調査は競争になる。【市教委】過度の競争をあおることはしない。学校毎の公表はしない。